

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者様の思いや意向の把握 ・利用者様の一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが、職員によってばらつきがあり、十分とはいえない。	担当の利用者様の意向やニーズを把握して、ケアプランや日常のケアに反映させる。	・レクや作業を行っているときに対話をもち、思いやニーズを探る。 ・職員間で利用者様の情報共有を行う。申し送りノートや朝夕のミーティングを活用する。 ・学習会や研修会(認知症、対人援助等)の実施。	12か月
2		毎月、歯科衛生士の訪問があり、指導を受けているが、口腔ケアが不十分である。	個々のレベルに合わせた口腔ケアの実施。	・利用者それぞれに合わせた道具の選定。 ・実施状況のチェック。 ・磨き残しのチェックと職員による介助。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。